

# 新型コロナウイルス感染症対策専門家会議（第1回）

日時：令和2年2月16日（日）

17時00分～18時00分

場所：官邸2階小ホール

## 議 事 次 第

### 1. 開 会

### 2. 議 事

（1）新型コロナウイルス感染症について

（2）その他

### 3. 閉 会

（配布資料）

資料1, 2 厚生労働省提出資料

参考資料1 新型コロナウイルス感染症対策専門家会議の開催について

参考資料2 新型コロナウイルス感染症の現状

# 新型コロナウイルス感染症 の医学的性質

令和2年2月16日

厚生労働省健康局結核感染症課

# 主な論点

- 新型コロナウイルス感染症の特徴はどのようなものか
  - 致死率はどうか、感染力はどうか
  - 一般的な経過はどのようなものか
  - 重篤な症状を引き起こすケースの特徴
- 国内の現状をどう評価するか
  - 感染経路が特定できない可能性のある事例
  - クルーズ船における集団感染

# 新型コロナウイルス感染症の重症度

	SARS (世界計)	MERS (世界計)	COVID-19 (世界計)	COVID-19 (日本)	季節性インフル エンザ (日本)	新型インフ ルエンザ (日本)
感染者数	8,096人	2494人	64435人	41人	約900～ 1.400万人 (推計)	約2,000万人 (推計)
死亡者数	774人	858人	1383人	1人	約1万人 (推計)	203人
備考	2003年12 月末まで	2019年11 月末まで	2020年2月 15日まで	2020年2月15 日9時時点		2010年9月 末まで

# 新型コロナウイルス感染症の患者像

- 感染経路は飛沫感染・接触感染
- 一部の患者に強い感染力を持つ可能性がある
- 無症状病原体保有者がいる
- 無症状～軽症の人が多い
- 発熱や呼吸器症状が1週間前後持続することが多く、強いだるさ（倦怠感）を訴える人が多い
- 高齢者・基礎疾患保有者は重篤になる可能性が高い
- 対症療法が中心で、特別な治療法はない

# 国内事例の分析

2月15日18時 時点

	PCR検査陽性者	有症状者	無症状者
国内事例 (チャーター便帰国者を除く)	40	34	6
チャーター便 帰国者	13	9	4
合計	53	43	10

湖北省滞在歴があるものが25例  
そのうち13例はチャーター便帰国者

湖北省滞在歴がないものが28例  
そのうち23例が2月14日～15日以降に確定

# 議論の方向性等

令和 2 年 2 月 1 6 日

厚生労働省健康局結核感染症課

# 国内の発生状況について

- 国内全体としては、国内発生早期ではあるものの、感染経路を特定できない可能性のある症例が複数認められる状況
- 一方、クルーズ船という特殊な状況において通常の国内発生早期には生じ得ない多数の患者が生じている状況
  - クルーズ船の患者を受け入れている地域では、それに対応した医療提供体制を確保する必要がある



# 受診・相談の目安

☆以下の場合については、帰国者接触者相談センターに相談すべき

- ・風邪の症状が長く続く場合（3～4日以上）
  - ・強いだるさ（倦怠感）
  - ・ $0^{\circ}\text{C}$ 以上の発熱
  - ・息苦しさ（呼吸困難）
- がある場合は、4日を待たずに相談

☆解熱剤などを飲みながら様子を見つづけるべきではない

☆特に、以下のような場合は重症化しやすいため早めに（2日程度症状が続く場合）、かかりつけ医もしくは帰国者接触者相談センターに相談すべき

- ・高齢者
- ・糖尿病、心不全、透析患者等の基礎疾患がある場合
- ・免疫抑制剤や抗がん剤等を用いている場合

☆毎日、体温を測定して記録しておくことを推奨

## 無症状病原体保有者の管理について

- 48時間後にPCR検査を行い、陰性の場合は12時間後に再度PCR検査で陰性を確認後に退院とする（現在の患者と同じ退院基準）
- 陽性だった場合には48時間ごとにPCR検査を行う。
- 医療機関では無症状病原体保有者のみの大部屋管理が可能。
- 隔離が十分出来る場合であれば医療機関以外でも管理が可能。ただし、症状が出た場合には速やかに対応可能で有ることが必要。

# 無症状病原体保有者の退院等基準

## 現状の退院基準

- 無症状病原体保有者（症状なし かつ PCR検査陽性）



## 今後の退院基準

- 患者（症状あり かつ PCR検査陽性）



軽快後、48時間毎にPCR検査を実施。陰転化が確認されたら、前回検体採取後12時間以後に再度採取を行い、二回連続で陰性が確認されたら退院可とする。

新型コロナウイルス感染症対策専門家会議の開催について

令和2年2月14日  
新型コロナウイルス  
感染症対策本部決定

- 1 新型コロナウイルス感染症対策本部の下、新型コロナウイルス感染症の対策について医学的な見地から助言等を行うため、新型コロナウイルス感染症対策専門家会議（以下「専門家会議」という。）を開催する。
- 2 専門家会議の構成員は、別紙のとおりとする。ただし、座長は、必要に応じ、その他関係者の出席を求めることができる。
- 3 専門家会議の庶務は、厚生労働省等関係行政機関の協力を得て、内閣官房において処理する。
- 4 前各項に定めるもののほか、専門家会議の運営に関する事項その他必要な事項は、座長が定める。

(別紙)

新型コロナウイルス感染症対策専門家会議

座長 脇田 隆宇 国立感染症研究所所長

副座長 尾身 茂 独立行政法人地域医療機能推進機構理事長

構成員 岡部 信彦 川崎市健康安全研究所所長

押谷 仁 東北大学大学院医学系研究科微生物分野教授

釜菴 敏 公益社団法人日本医師会常任理事

河岡 義裕 東京大学医科学研究所感染症国際研究センター長

川名 明彦 防衛医科大学内科学講座（感染症・呼吸器）教授

鈴木 基 国立感染症研究所感染症疫学センター長

舘田 一博 東邦大学微生物・感染症学講座教授

中山 ひとみ 霞ヶ関総合法律事務所弁護士

武藤 香織 東京大学医科学研究所公共政策研究分野教授

吉田 正樹 東京慈恵会医科大学感染症制御科教授

(五十音順)

# 新型コロナウイルスに関連した 感染症の現状

令和2年2月16日(日)

厚生労働省

# 新型コロナウイルスに関連した感染症の発生状況等について

※令和2年2月16日 9時時点

	中国※ <sup>3</sup>	香港	マカオ	日本※ <sup>1</sup>	韓国	台湾	シンガポール	ネパール	タイ	ベトナム
患者数	68500	56	10	53	28	18	72	1	34	16
死亡者数	1665	1	0	1	0	0	0	0	0	0

  

	マレーシア	オーストラリア	米国	カナダ	フランス	ドイツ	カンボジア	スリランカ	UAE	フィンランド
患者数	22	15	15	7	12	16	1	1	8	1
死亡者数	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0

  

	フィリピン	インド	イタリア	英国	ロシア	スウェーデン	スペイン	ベルギー	エジプト	その他※ <sup>2</sup>	合計
患者数	3	3	3	9	2	1	2	1	1	355	69266
死亡者数	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1669

※1 うち10例は無症状病原体保有者（症状はないが、検査が陽性となった者）

※2 国際輸送案件として、日本において、クルーズ船の乗員乗客、検疫官のうち、355例が陽性と確認された件

- 我が国では、1月15日以降、現在までに有症状43例・無症状10例が確認された。国内での感染が否定できない例として、A-6（国内6例目）は、武漢市からのツアー客を乗せたバスの運転手であり、A-8（国内8例目）は当該バスのガイドとして業務に従事。A-12（国内13例目）の方もA-6（国内6例目）の方の運転するバスにガイドとして乗車。A-16（国内21例目）については、勤務先で中国からの観光客（1日300人程度）を接客しており、本人は、湖北省から来日したと思われる観光客も含まれていたと話している。A-17（国内26例目）はダイヤモンドプリンセス号の検疫業務に従事していた検疫官。このほかの発生状況の詳細については調査中。

# 新型コロナウイルスに関連した感染症に係る患者等の現状について

<国内事例(チャーター便を除く)>

※令和2年2月15日18時現在

	年代	性別	湖北省滞在歴	確定日	濃厚接触者
A-1(国内1例目、神奈川)	30代	男性	あり	1月15日	38名特定(健康観察終了)
A-2(国内2例目、東京)	40代	男性	あり	1月24日	32名特定(健康観察終了)
A-3(国内3例目、東京)	30代	女性	あり	1月25日	7名特定(健康観察終了)
A-4(国内4例目、愛知)	40代	男性	あり	1月26日	2名特定(健康観察終了)
A-5(国内5例目、愛知)	40代	男性	あり	1月28日	3名特定(健康観察中)
A-6(国内6例目、奈良)	60代	男性	なし	1月28日	22名特定(健康観察終了)
A-7(国内7例目、北海道)	40代	女性	あり	1月28日	2名特定(健康観察終了)
A-8(国内8例目、大阪)	40代	女性	なし	1月29日	2名特定(健康観察終了)
A-9(国内10例目、三重)	50代(	男性	あり	1月30日	3名特定(健康観察終了)
A-10(国内11例目、東京)	30代	女性	あり	1月30日	4名特定(健康観察終了)
A-11(国内12例目、京都)	20代	女性	あり	1月30日	なし
A-12(国内13例目、千葉)	20代	女性	なし	1月31日	1名特定(健康観察終了)
A-13(国内17例目、千葉)	30代	女性	あり	2月4日	6名特定(健康観察中) ※うち1名は20例目
A-14(国内19例目、東京)	50代	男性	あり	2月4日	調査中
A-15(国内20例目、千葉)	40代	男性	あり	2月5日	6名特定(健康観察中) うち1名は13例目
A-16(国内21例目、京都)	20代	男性	なし	2月4日	1名特定(健康観察中)
A-17(国内26例目、神奈川)	50代	男性	なし	2月11日	調査中
A-18(国内27例目、神奈川)	80代	女性	なし	2月13日	調査中
A-19(国内28例目、東京)	70代	男性	なし	2月13日	調査中
A-20(国内29例目、和歌山)	50代	男性	なし	2月13日	調査中
A-21(国内30例目、千葉)	20代	男性	なし	2月13日	調査中
A-22(国内31例目、和歌山)	70代	男性	なし	2月14日	調査中
A-23(国内32例目、沖縄)	60代	女性	なし	2月14日	調査中



# 新型コロナウイルスに関連した感染症に係る患者等の現状について

## <国内事例(チャーター便を除く)>

※令和2年2月15日18時現在

	年代	性別	湖北省滞在歴	確定日	濃厚接触者
A-24(国内33例目、東京)	50代	女性	なし	2月14日	調査中
A-25(国内34例目、東京)	70代	男性	なし	2月14日	調査中
A-26(国内35例目、愛知)	60代	男性	なし	2月14日	3名特定(健康観察中)
A-27(国内36例目、北海道)	50代	男性	なし	2月14日	4名特定(健康観察中)
A-28(国内37例目、神奈川県)	30代	男性	なし	2月14日	調査中
A-29(国内38例目、和歌山県)	50代	男性	なし	2月15日	調査中
A-30(国内39例目、和歌山県)	50代	女性	なし	2月15日	調査中
A-31(国内40例目、和歌山県)	60代	男性	調査中	2月15日	調査中
A-32(国内41例目、東京都)	40代	男性	なし	2月15日	調査中
A-33(国内42例目、東京都)	60代	女性	調査中	2月15日	調査中
A-34(国内43例目、愛知県)	60代	女性	調査中	2月15日	調査中

現在入院中の者：  
34人中21人

## <国内事例(チャーター便を除く:無症状病原体保有者)※症状はないが、検査が陽性となった者>

	年代	性別	湖北省滞在歴	確定日	濃厚接触者
1例目	80代	男性	調査中	2月15日	調査中
2例目	50代	女性	調査中	2月15日	調査中
3例目	50代	男性	調査中	2月15日	調査中
4例目	70代	男性	調査中	2月15日	調査中
5例目	70代	男性	調査中	2月15日	調査中
6例目	40代	男性	調査中	2月15日	調査中

いずれも入院予定  
とのことだが、詳細  
は確認中。

# 新型コロナウイルスに関連した感染症に係る患者等の現状について

※令和2年2月15日18時現在

## <チャーター便帰国者(有症状者)>

	年代	性別	湖北省滞在歴	確定日	濃厚接触者
B-1 (国内9例目)	50代	男性	あり	1月30日	なし
B-2 (国内14例目)	40代	男性	あり	2月1日	なし
B-3 (国内15例目)	40代	男性	あり	2月1日	2名特定(健康観察終了)
B-4 (国内16例目)	40代	男性	あり	2月1日	11名特定(健康観察中)
B-5 (国内18例目)	50代	女性	あり	2月4日	なし
B-6 (国内22例目)	50代	男性	あり	2月5日	なし
B-7 (国内23例目)	20代	男性	あり	2月8日	2名特定(健康観察中)
B-8 (国内24例目)	40代	男性	あり	2月10日	2名特定(健康観察中)
B-9 (国内25例目)	50代	男性	あり	2月10日	なし

# 新型コロナウイルスに関連した感染症に係る患者等の現状について

＜チャーター便帰国者（無症状病原体保有者）＞ ※症状はないが、検査が陽性となった者

※令和2年2月15日18時現在

	年齢	性別	湖北省滞在歴	確定日	濃厚接触者
1例目	40代	男性	あり	1月30日	調査中
2例目	50代	女性	あり	1月30日	9名特定（健康観察終了）
3例目	30代	男性	あり	1月31日	なし
4例目	50代	男性	あり	1月31日	なし
5例目	30代	男性	あり	2月1日	なし
6例目	60代	女性	あり	2月14日	なし

※1例目は、2月1日に発熱等の症状が認められたため、B-4（国内16例目）として記載。  
※4例目は、1月31日に発熱等の症状が認められたため、B-6（国内22例目）として記載。

現在入院中の者：  
13人中8人